

羽島郡の子どもの心とからだの成長を応援する

元気UP! 通信

令和2年12月
羽島郡養護教諭部会

こんにちは。私たちは羽島郡二町小中学校の養護教諭（保健室の先生）です。私たちは平成30年度より「自分の健康や安全について考え、行動できる子」の育成を目指し取り組んできました。

今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、臨時休業の期間が長く、生活リズムの乱れが心配されました。そのため、生活リズムと新しい生活様式についてのアンケートを行いました。生活を振り返り、コロナ禍の今こそ自分の健康や安全を守る力を高めていきましょう。



こんな調査をしました!



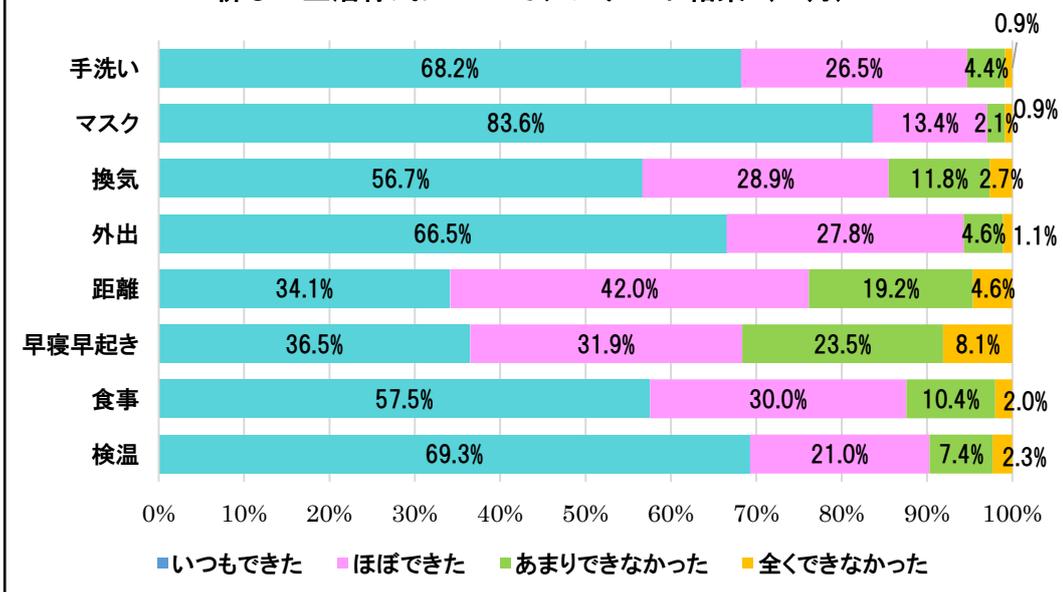
新しい生活様式についてのアンケート

- ① 外から帰ってきたとき、ごはんの前など石けんを使って手洗いができた
- ② いつもマスクをつけた（登下校、体育、外遊び、部活動等を除く）
- ③ 常に窓を開けるなど部屋の換気に気を付けて生活した
- ④ 不要不急（重要でなく、急ぐ必要がない用事）な外出をひかえることができた
- ⑤ 会話をするときは、相手との距離を意識して生活することができた
- ⑥ 早寝早起きができた（小低学年は9時までに、小中学年は9時30分までに、小高学年は10時までに、中学生は11時までに寝て、6時30分までに起きた）
- ⑦ 好き嫌いをしないで、バランスのとれた食事を1日3回食べることができた
- ⑧ 自分の体温を測って、健康チェックし記録することができた



この調査は、臨時休業明けの6月と夏休み明けの2回実施しました。それでは、結果を見てみましょう!

新しい生活様式についてアンケート結果（6月）



左図を見てもわかる通り、羽島郡の子は、マスク、検温、手洗いができていることがわかります。

逆に、**ソーシャルディスタンス、早寝早起き**が課題ということがわかりました。

